

# かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介し、掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

## ■南指原ほたるを守る会■

代表者：鈴木通（南指原）  
設立：平成13年  
会員：12名



作業を終えて一息つく皆さん



鈴木通さん（会長）より

ほたるの生息できる環境づくりを行うため、水田航空防除を取りやめたり、低農薬栽培に心がけたりするなど、地域の方々にも大変なご協力をいただき、現在では、6月中旬から7月上旬にかけてゲンジボタル、7月から8月上旬にヘイケボタルが飛び交うようになりました。その時々によって変わりますが、ほたるが乱舞する様子は幻想的な感じを受け、見ごたえのあるすばらしい光景です。今年も、ほたる観賞会を6月に行う予定です。観賞会では、大きな声でさわいだり、ほたるを捕まえたり、農地に入ったりすることのないようにお願いします。

### ほたるの飛び交う里づくり

ほたるの里は、笠間クラインガルテンから八郷方面に約2.5キロメートル入った、景観がよい棚田やサワガニが生息するなど自然環境が良好な場所にあります。この会では、農村の環境美化や農地の有効利用を図り、自然と景観に配慮した地域づくりを進めようと、ほたるの里づくりに取り組みました。農地約2.6ヘクタールに、ほたるの生息できる水路や餌となるカワナナの養殖池、散策路などを作りました。毎年、ほたる観賞会や学校と連携した総合学習、クラインガルテンを利用している都市住民との交流など、多くの方にほたるを通じて農業、農村の魅力について考えていただく活動をしています。



カワナナを観察する  
稲田小学校の児童



クラインガルテンの方との共同作業  
（ほたるの里環境整備）



ほたる観賞会での勉強会



ほたるの里を望む